



和泉中だよりZumi



平成26年1月14日発行

第9号

杉並区立和泉中学校



夢に向かって「駆ける」

校長 由井 良昌

平成26年<甲午(きのえうま、こうご)>を迎えるました。(「うま」は干支では、「馬」ではなく、「午」と書きます。)あけましておめでとうございます。

生徒の皆さん、保護者や地域の皆様には、健やかに新年を迎えたことと、心からお慶び申し上げます。本年も、生徒一人ひとりが良さを伸ばしまりよくないところを改め、自信と誇りをもって生活・学習できるよう、教職員一同が努力してまいります。よろしくお願ひいたします。

さて、今年は午(うま)年です。「うま」は駆けることから、幸運が「駆け」込むや、その読みから、「うま」いく、などと縁起がいい動物です。「駆け」て「うまく」いく、皆さんにとってそういう年になればと願っております。そこで、夢に向かって「駆け」ている人の話を一つ紹介したいと思います。

昨年の9月にIOCは総会で、2020年のオリンピック・パラリンピックを東京で開催することを決定しました。東京招致のための最終プレゼンテーションのトップバッターとして佐藤さんが、感動的なスピーチをしました。それが評議委員の方々の心に響いたため、招致につながったのではないかと言われています。

佐藤さんとは、走り幅跳びで04年アテネ、08年北京、12年ロンドン大会のパラリンピックに出場した佐藤真海(まみ)選手のことです。佐藤さんは、大学時代に骨肉腫を発症し、20歳のときに右足膝下を切断して義足生活になりました。大学3年だった平成15年1月から陸上競技を再開しました。昨年5月にブラジルで開催された大会で5メートル2センチの日本記録を樹立しました。佐藤さんは、宮城県気仙沼市の生まれで、ここは東日本大震災の被災地でも津波の被害が大きく、実家を失ってしまっているそうです。

佐藤さんはスピーチの中で次のように語っています。「私は目標を決め、それを越えることに喜びを感じ、新しい自信が生まれました。そして何より、私にとって大切なのは…私が持っているものであって、私が失ったものではないということを学びました。」と。また、取材のインタビューで「自分にはちょっとハードルが高いけれど、やってみよう」という思いで日々を送っていると述べ、「夢は続く」という言葉を色紙に書いています。そして、「招致の夢はかないましたが、これからが新たなスタートです。これまでの私の人生がそうだったように、夢に終わりはありません。震災からの復興やバリアフリー化の推進なども含めて、東京で半世紀ぶりに行われるスポーツの祭典が、たくさんの願いをかなえる大会となるように。私も夢の続きを追い求めていきたいと考えています。」

夢や目標に向かって進んでいく。自分とて少し高い目標を目指していく。高すぎず低すぎずが重要だと思います。夢を実現し、また新たな夢に向かって駆ける。夢は続く。いい言葉です。

文化発表会（展示）

本校恒例の文化発表会・展示の部が1月10日（金）から1月14日（火）まで開催されました。本校における様々な学習の成果を発表する機会となっております。各教科、総合的な学習、行事等の様々な子どもたちの学習活動を発表することができました。生徒数は少ないですが、今年度も例年に引けを取らないすばらしい発表会になったと思っております。

今年度は、新たにPTAの方々の作品や新泉小学校の特別支援学級の児童作品も出品されました。中学校の生徒作品だけでなく、PTA、保護者、そして小学校の児童作品等多方面から参加することで、小中連携の暖かい雰囲気のある文化発表会になったのではないでしょうか。今後も本校の教育活動についてご支援、ご協力のほど賜りますようお願い申し上げます。

（文化行事委員会（展示） 川口 淳一）

薬物乱用防止教室

毎年、1年生対象にこの時期行われる「薬物乱用防止教室」が、12月16日月曜日の6時間目に、視聴覚室で開かれました。

やせるからとか、気分がよくなるからなどと勧められ、最初は迷っていても、副作用がないから大丈夫と友人に言われて手を出してしまい、いつの間にか依存症になり、身も心もボロボロになっていく恐ろしさ…。

薬剤師の里見先生、ダルクの職員の方による説明や体験談を通して、「薬物はダメ。強い意志をもって、誘惑を振り切ろう！」という気持ちが、1年生のみんなに伝わりました。（生活指導主任 小杉英夫）

杉並区中学校対抗駅伝大会2013

昨年12月8日（日）に杉並区内の中学校生徒による駅伝大会が開催されました。当日は好天に恵まれ気持ちのいい一日でした。本校からは男子1チームが参加しました。大会前に練習を重ね、選手全員の一生懸命さが伝わってきました。

当日応援に来ていた保護者の皆様どうもありがとうございました。

<メンバー>

第1区 梅田一輝
第2区 望月良平
第3区 福田拓未
第4区 綿貫太一
第5区 高橋太樹



表彰

全国納税貯蓄組合連合会および国税庁が主催する中学生の税についての作文において、本校三年生の内川うららさんが都税事務所長賞、小林明音さんが杉並納税貯蓄組合連合会 銅賞をそれぞれ受賞し、東京都杉並都税事務所長より表彰されました。おめでとうございます。



お知らせ

1月17日（金）の5,6校時に、本校1,2年生は百人一首大会を行います。

1月23日（木）から1月26日（日）まで、本校2年生は菅平高原にてスキー移動教室を実施します。

1月から2月上旬の行事予定

日	曜	学校行事予定
1月		
14	火	②③カット・文化発表会(展示)鑑賞⑤片付け⑥終
15	水	
16	木	移動教室事前健康診断 13:30~(2)
17	金	百人一首大会(1,2)(5)(6)
18	土	私立推薦出願(3)・手習い塾(9~12)
19	日	
20	月	学年朝礼・⑥カット・避難訓練
21	火	時間割変更
22	水	③カット・都立推薦出願・私立推薦入試(3)
23	木	移動教室始(2)・私立推薦発表(3)
24	金	
25	土	私立一般出願(3)・手習い塾(9~12) 小丘原自然体験・海外留学報告会・休日ハーワーアップ教室
26	日	移動教室終(2)・都立推薦面接実技検査(～27日)(3)
27	月	振替休業日(2)・理科教室(1)PM
28	火	振替休業日(2)
29	水	
30	木	学校支援本部会
31	金	都立推薦発表(3)
2月		
1	土	手習い塾(9~12)
2	日	
3	月	全校朝礼・安全指導
4	火	専門委員会
5	水	
6	木	都立一次出願(3)
7	金	

いのちの学習



1月11日（土）の学校公開日の

3校時に第三回ゲストティーチャーによる講話を本校体育館にて行いました。防衛省自衛隊東京地方協力本部高円寺募集案内所の坂本所長さんが、東日本大震災の救援活動を通して、いのちの大切さについてのお話をしてくださいました。いのちの大切さ、震災時の対応や備え、自衛隊の救援活動等について学習しました。

本校3年生の内川うららさんが、都税事務所長賞を受賞しました。内川さんは、都税事務所長賞を受賞した理由として、「税金を正しく理解し、納税の重要性を改めて学びました」と述べています。また、小林明音さんは、杉並納税貯蓄組合連合会 銅賞を受賞した理由として、「税金の重要性を改めて学びました」と述べています。